

2009年3月24日

各位

オリックス不動産株式会社

地上43階建 千葉市最高層免震タワーレジデンス 『CHIBA CENTRAL TOWER』(全434戸、千葉市中央区)竣工

オリックス不動産株式会社(本社：東京都港区、社長：山谷 佳之)は、千葉市中央区で開発を進めていた『CHIBA CENTRAL TOWER』を竣工しましたので、お知らせします。

『CHIBA CENTRAL TOWER』は地上43階建・総戸数434戸(店舗2戸除く)で、千葉市内において現在竣工したマンションの中では最高層を誇り、千葉を代表するランドマークタワーとして誕生します。

千葉県千葉市内の1996年以降に分譲されたマンションにおいて、43階建は最高階層となります。(2008年8月現在、MRC調べ)

居住者が最高層の景色を楽しむことができる最上階の屋上庭園『エアガーデン』をはじめ、個性の異なる4種類の『ゲストルーム』など、大規模物件ならではの充実した共用施設が特徴です。

また、地震の揺れを軽減する『免震構造』を施し、室内には安心して清潔な「IHクッキングヒーター」や、環境にもやさしい「エコキュート」など安全で経済的な『オール電化』や生ゴミを処理するディスポーザーなどの快適設備を導入しています。

建築デザインは六本木ヒルズを手掛けた入江三宅設計事務所が担当し、街と融合したスタイリッシュなデザインとなっています。

敷地の中には商業施設が併設し、四季を彩る豊富な植栽を施すことで、市街地でありながら生活する方々が自然を身近に感じ、利便性の高い生活を送ることのできる住環境を一体整備しました。

『CHIBA CENTRAL TOWER』の分譲は2006年11月から開始。通勤・通学に便利な希少性の高い好立地、地上43階建・最高層タワーレジデンスというステータス、高度な耐震安全性を実現させた「CCT免震工法」が大変評価され、現在までに全434戸のうち約9割が成約しており、4月には全戸完売する見込みとなっています。

以上

【お問い合わせ先】

オリックス不動産 社長室 担当：永井

Tel：03-3435-3411

【物件概要】

所在地 : 千葉県千葉市中央区中央3丁目17番1号
交通 : JR「千葉」駅徒歩10分、京成千葉線「千葉中央」駅徒歩3分
全体総戸数 : 436戸(うち、2戸は店舗)
販売総戸数 : 434戸
敷地面積 : 3,781.04㎡
構造 : 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上43階建、地下1階建
建物竣工時期 : 平成21年2月13日
入居開始時期 : 平成21年3月24日
売主 : オリックス不動産株式会社
設計 : 株式会社入江三宅設計事務所
施工 : 株式会社銭高組

【本物件に対する購入者の評価ポイント】

第1位 JR「千葉」駅から徒歩10分

所在地が中央区中央であり、市街地の中心という位置付けが評価されました。そごう・三越をはじめとする近隣商業施設や、現地から徒歩1分にある5つの公共施設と商業施設が入った官民複合ビル「Qiball(きぼーる)」内にある24時間オープンのレストランなど生活環境が充実している点も大変評価されました。

第2位 千葉市初、地上43階建て最高層タワーレジデンス

千葉市中央区のランドマーク的存在であるタワーマンションとしてのステータスと、入江三宅設計事務所が設計監修をしているというデザイン性の良さが評価されました。

第3位 高度な耐震安全性を実現させた『CCT免震工法』

構造体には先進の技術を駆使した『CCT(セントラル・コア・チューブ)免震構造』の採用により、大地震の際には躯体への直接のダメージはもちろん、2次災害リスクを軽減した安心感が評価されました。

第4位 ゴミ出しに便利な各階ゴミステーション

全ての居住階に「ダストステーション」を設置し、24時間(平日のみ)居住階でゴミ出しができます。また、各住戸のキッチンには、ディスポーザーを標準で装備しました。

第5位 安全・清潔・経済的な次世代オール電化マンション

環境保全はもちろん、省エネ・低コストの高性能住宅を実現するオール電化システムを採用しました。また、給湯システムには、エコキュートを導入し、災害時には貯湯タンクを生活用水として活用できます。

【地図】



【共用施設】



エアガーデン



ゲストルーム(バリニーズ)



ライブラリー



内廊下

【建物外観写真】

